

第1回大阪府食の安全安心顕彰制度 大阪府知事賞

農事組合法人かなん

平成16年4月、道の駅かなん（大阪府南河内郡河南町神山523-1）を併設した河南町農村活性化センターを開設し、都市と農村を結ぶ交流ステーションをコンセプトに、様々な食の安全安心への取組を行っています。



【大阪エコ農産物認証制度等の取組】

農産物の栽培及び農薬使用履歴の記帳と保管、農薬使用履歴の提出を義務付けています。また、大阪エコ農産物認証制度への取組も行っており、安心できる農産物の提供に力を入れています。



【町を代表した食文化等の普及活動】

農産加工品では、なにわの伝統野菜をはじめとした地域の食材を取り入れ、生産から消費までの情報発信をすることで、町の食材の素晴らしさを身近に感じてもらう空間づくりに力を入れています。なにわの伝統野菜については、府内作付面積が5割以上を越えるなど、地域を代表して広く食文化の普及啓発を行っています。



【食育活動】

収穫体験や農業参加など、次世代への食育活動も活発に行っています。その他に、食育関係や地産地消の講演会等にパネリストとして参加して普及啓発活動を行っています。

【講評】

大阪エコ農産物認証制度の取組、地産地消をはじめとした地域の活性化、次世代への熱心な食育活動など、大阪を代表する総合的に素晴らしい取組として高く評価されました。